



山田 文太くん (柳井町二丁目) 5月17日生まれ



中村 愛心ちゃん (東方町) 5月17日生まれ



三好 颯馬くん (東垣生町) 5月22日生まれ



釜田 侑依ちゃん (衣山一丁目) 5月24日生まれ



日浅 充葵くん (下伊台町) 5月24日生まれ



重見 奈那ちゃん (北条辻) 5月27日生まれ



和田 大虎くん (清住一丁目) 5月30日生まれ



河淵 奏良ちゃん (馬木町) 5月30日生まれ

▷828

誕生日の前月1日(必着)までに、郵送・eメールで赤ちゃんの写真、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、住所、電話番号(郵送の場合は写真の裏に記入)を、〒790-8571 広報課 kouho-baby@city.matsuyama.ehime.jpへ(応募多数の場合は抽選・応募写真は返却しません)



福島 旭選手 4月15日受賞

第13回全国障害者スポーツ大会陸上競技ソフトボール投 第1位



廣瀬 悠選手 4月15日受賞

第28回全日本視覚障害者柔道大会男子100kg級 優勝

かがやき松山大賞



表彰状を受け取る妻・伊佐子さん

平成25年10月に亡くなった子規記念博物館名誉館長・天野祐吉氏の功績をたたえ、市政功労者表彰の最高位である松山市栄誉賞の表彰式が4月21日、東京都で行われました。天野氏の妻・伊佐子さんは「27日が主人の誕生日なので、素晴らしいプレゼントを渡すことができます」と話しました。

天野祐吉さんに松山市栄誉賞

天野祐吉さんの功績



子規記念博物館3代目館長として、月ごとに子規のユーモアのある俳句を館外に掲出したり、広い人脈を生かして「道後寄席」を立ち上げるなど、親しみやすい博物館づくりに尽力されました。名誉館長就任後も都市ブランドの推進やことばのちから事業など本市が行う事業に関わり、本市の魅力向上に大きく貢献されました。

お問い合わせは、市民参画まちづくり課 ☎9486736・FAX 9343157へ



島崎 勝行さん 4月23日受賞

ソチオリンピックスキースノーボードナショナルチームトレーナー 日本代表 表選手のメダル獲得に貢献



門田 雅行さん 4月22日受賞

第31回全国障害者技能競技大会データベース部門 金賞

第34回全国障害者技能競技大会コンピュータプログラミング部門 金賞



小学生を2階内野自由席に無料招待(5月中に学校で配布する引換券が必要) ▼内野S指定席・内野A指定席1塁側の前売券購入者に当日、スタジアム特設引換所で燕パワーメントユニフォームをプレゼント!

8/23(土)・24(日) 東京ヤクルトスワローズ VS 横浜DeNAベイスターズ

お問い合わせは、東京ヤクルト公式戦運営事務局 ☎9356748・FAX 921028へ

Table with 3 columns: 券種, 前売り, 当日. Rows include 内野S指定席, 内野A指定席, 2階内野自由席(大人), etc.

お問い合わせは、水産市場運営協議会事務局(市場管理課内) ☎9512311・FAX 9514888へ

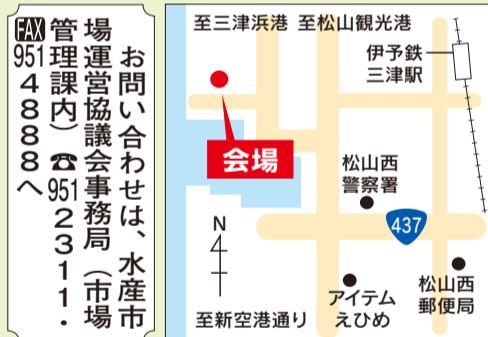


毎回好評の大試食会

魚食を広めようと、旬の魚介類を味わう三津の朝市「旬・鮮・味まつり」を市場関係者と三津浜まちづくり協議会が協力して開催します。

第4回三津の朝市 旬・鮮・味まつり開催

5/31(土)



「内容」旬の魚介類の大試食会・新鮮な魚介類の販売(無くなり次第終了)、タイやヒラメなどの釣り堀(小学生以下対象)、模擬釣り、餅まき、地元協力店の出展など



しまフェスタ&三津三昧

「しまのわまるごと、しまフェスタin三津浜(道後)」と「二日まるごと!三津三昧」が4月19・20日同時開催され、延べ約8万人の来場者は松山港で大型帆船「日本丸」を見学したり、フードストリートと化した三津浜商店街で舌鼓を打ったりしました。また道後の坊っちゃん広場では、瀬戸内の旬の食材を使った朝食が1000人に振る舞われました。

木製ベンチ・苗木が寄贈

「ふれあいグリーンキャンペーン」の一環として4月16日、愛媛トヨペットから木製ベンチなどが贈られました。緑の大使を務める2014ミス・インターナショナル日本代表の本郷李来さんは「住みよく、人々にやさしい環境づくりを目指すキャンペーンが、さらに広がることを祈念します」と(公社)国土緑化推進機構のメッセージを紹介しました。



市政スポーツ



オレンジデーに松山PR

4月14日のオレンジデーにちなみ、首都圏で松山をPRしようと4月13・14日、「まつやまオレンジデー2014in東京タワー」が開催されました。会場では本市産デコポンなどの配布や、蛇口からみかんジュースの体験、イメージキャラクターとの野球拳などが行われ、来場者は松山の魅力を堪能しました。

水源の森基金へ寄付

水源の森基金へ寄付をした松山北ロータリークラブに4月11日、野志市長から感謝状が贈られました。同クラブの山本恒久会長は「水源涵養林の整備に役立ててください」と話すと、野志市長は「今年も大切に活用させていただきます」とお礼を述べました。



この広報紙は再生紙を使用しています